

平成26年度 第4回理事研修会

各部の活動について

【経営部】

①「地区別教育経営研究会」については、10月17日のオホーツク地区を最後に本年度の予定を終了した。各地区からは、教育の今日的な課題を中心に話し合いが行われ、「校長の職能向上」に向けた研究会であったという報告を受けている。

各地区の事務局を中心とした校長先生方のお力添えに感謝申し上げます。現在、今年度の地区別教育経営研究会の概要を作成中である。次回の理事研修会でその内容を報告する。

なお、各地区の研究会のまとめは、道小ホームページに12月から掲載の予定である。

②「学校運営上の諸問題に関する調査の報告書」については、各地区のご協力に感謝申し上げます。11月中に集約後、今後2回の経営部会で、内容を整理するとともに、分析・考察を加えて報告書として編集し、2月には会員の皆様のお手もとにお届けしたいと考えている。

③本年度発行の「法制研究集録第45集」は、現在担当の道中が中心となって準備作業を進めている。2月には会員の皆様のお手もとにお届けできる予定となっている。



【研修部】

①第57回北海道小学校長会教育研究日高大会についてである。

大会キャッチフレーズ「歴史と伝統文化の香りただよう優駿の里日高から未来に育つ子どもたちに若駒のような活力を！！」のもと開催された日高大会は、全道各地より500名を超える会員の参加をいただき、熱気あふれる研究大会となった。

新大会主題・副主題で開催された2回目の大会であり、「分科会の充実」の理念の下、取り組んできたが、大変活気ある分科会での話し合いとなった。参加いただきました会員の皆様に心からお礼申し上げます。特に、久保田大会実行委員長・坂本事務局長を中心とした大会実行委員会の皆様のきめ細やかな運営とおもてなしに、改めて感謝と敬意を表す。また、10月14日には、大会反省と平成27年度の開催地である十勝地区・平成28年度の開催地である小樽地区との「引継ぎ」を終えたところである。

②第66回全連小研究協議会埼玉大会についてである。第66回全連小全国大会は、去る、10月23日・24日の両日、埼玉県さいたま市で開催された。道小は、各地区1割参加の体制で臨んだ。北海道からは、第6分科会「健やかな体」を浜頓別町立



浜頓別小学校長植木典彦先生に、第9分科会「学校安全」を函館市立高盛小学校長秋山隆行先生に発表していただいた。

- ③「小学校教育 別冊 51号」の発行についてである。大会の研究集録として発行している小学校教育別冊だが、日高大会実行委員会の研究部及び各分科会の記録担当の先生方には、たいへんご苦勞をいただいた。12月の発行に向け予定通り作業が進んでいる。
- ④教育改革等に関する調査についてである。7月に、全連 小より依頼のあった教育改革、教育課程、現職教育等の調査用紙を各地区の研修部長の先生に依頼、8月に回収し全 連小へ送付した。3月には調査結果が研究紀要の冊子となってお手もとに届くことになっている。

【対策部】

- ①平成 27 年度開催予定の「全道会長研修会」についてである。

この研修会の共通話題を決定するにあたり、各地区の会長・事務局長の先生に話題のご検討いただくことになっている。日程や検討内容などにつきましては、第5回理事研修会において詳しく説明させていただく。



- ②全道調査についてである。対策部では、毎年、退職校長動向等調査や広域人事に関する調査を行っているが、次年度に向けてその内容等について検討していく。
- ③会員必携作成についてである。内容を精査した上で、次年度の準備を進めていく。今後も各種調査について、ご協力をお願いします。

【情報部】

- ①道小情報第3号は10月15日に発行した。第4号は、本日の第4回理事研修会の報告となる。
- ②会報教育北海道315号は、11月末までに原稿依頼を行う。なお、締切は1月16日となっているので、ご協力をお願いします。
- ③道小ホームページについては、道小全道大会や理事研修会の報告、地区校長会活性化支援事業の報告など掲載しているので、ぜひご覧いただきたい。

また、学校改善・授業改善分析ツールも掲載しているので、ご活用いただきたい。

- ④小学校時報については、11月号まで執筆が完了している。今後、1月号と3月号の原稿を執筆する予定。また、教育研究シリーズ第53集の原稿はすでに執筆が完了している。



